鳥取県スキー連盟ポイント要項

令和８年11月12日改訂

1. 競　　技

(1)ポイント計算の対象となる競技会は、１２月３１日までに、後援申請及び公認申請された競技会とする。（連盟会長）
(2)競技は、毎年１２月０１日より翌年４月３０日に至る期間に行われること。
(3)スケジュールの変更、競技の開催日及び場所の移動、競技の中止あるいは、競技予定の何等かの変更は、直ちに以下の３つの機関に報告を行うこと。
・本連盟理事会（連盟会長）
・オペレーター委員会
・担当の技術代表
(4)スタート方法…SAJ公認大会はのSAJの規定に従う。
鳥取県公認・後援大会は原則的には、ポイント順でスタートする。
(5)各公認大会で出された公式記録は、Ｔ．Ｄがポイントもチェックし発表するものとする。
ＴＤは、直ちに以下の３つの機関に報告を行うものとする。
・本連盟理事会（連盟会長）・オペレーター委員会・大会運営理事
(6)各後援大会で出された公式成績は、オペレーター委員会に速やかにﾃﾞｰﾀｰをﾒｰﾙ送信すること。

２．選　　手

(1)小学生以上の選手は、ポイント取得を認められる。
ただし、会員登録を期限内に済ませておかなければならない。（学連の選手については、学連への登録で会員登録とするがＳＡＴ競技者登録は別途登録すること。）
(2)登録申請用紙は、各クラブ宛にしかるべき時に発送される。ＨＰにも掲載する。
これはまた、必要に応じて、ポイント登録委員に対して、注文することが出来る。
(3)加盟団体は、小学生・中学生・高校生・大学生の学校名・学年と加盟団体名を記入し、一般の選手は、県連に登録してあるクラブ名を記入すること。
必ず加盟団体事務局を通して正式な登録用紙に記入し登録を申請するものとする。
小中学校単位での登録は認めない（加盟団体を除く）。
(4)正式登録申請を済ませた者の内で新規申請者は、該当年度発行リストN0.１ には、
登録ナンバー、住所、氏名、生年月日、所属、ポイントのみ記入される。
No,1リストはホームページと当該年度スキー鳥取（広報誌）に掲載される
No,2以後リストには、ポイントが記載されホームページに掲載される。
最終リストは各大会取得ポイント・最終ポイント・SAJポイントを記入した
最終ポイントリストを各加盟団体に送付され、ホームページにも掲載される。

３．計　算…ＳＡＪポイント計算に準ずる。ﾎﾟｲﾝﾄ=(ﾚｰｽﾎﾟｲﾝﾄ+ﾍﾟﾅﾙﾃｨｰﾎﾟｲﾝﾄ)
１、当該シーズンに取得したポイントの内、下記の４項目のなかで(1)が優先される。
2レース以下の参加の場合は(2)～(4)の最少のポイントが取得ポイントとなる。
(1)鳥取県内開催大会と基本ポイントの内ベスト２ポイントの平均
(2)最少ポイントにシングルペナルティーを加えたポイント
(3)基本ポイントにシングルペナルティーを加えたポイント
(4)ＳＡＪポイント
(5)SATﾎﾟｲﾝﾄ が計算の結果、1000ﾎﾟｲﾝﾄ以上になった場合でもその数値がポイントになる。
(6)競技者にＳＡＴポイントの持ち合わせがなく、ＳＡＴポイント表の有効期間にただ一つのレコードしか得られなかった場合、その成績に対して以下のごとくペナルティーが課せられる。
→シングルペナルティー：ＳＡＴポイントの２０％・シングルペナルティー｛競技中の負傷、病気、又は進学就職などで、該当年度に全種目、又は、１競技の成績しか得ていない場合
(7)ＳＡＴ基本ポイント保持者が１試合も出場しなかった場合、ＳＡＴ基本ポイントに、シングルペナルティーを課すものとする。
(8)シングルペナルティーの最小値と最大値
アルペン　（ＧＳＬ・ＳＧ　最低４から最大２０）
（Ｓ　Ｌ　　最低４から最大１４）
クロスカントリー　　（最低４から最大２６）
技術系種目の２レース結果平均

FISAL4.2.1 (2026/03/27FIS)
ベースFISポイントリスト (BL)
ベースFISポイントリスト (BL) は、6月中旬にFISウェブサイト上のスケジュールに従って公表される。
4.2.1.1
前シーズンにおける各種目の最良２成績の平均を BL リストの算出に用いる。内容は次のとおり。
スラロームおよびジャイアントスラローム：ベスト3リザルト
ダウンヒル、スーパーG、アルペンコンバインド：ベスト2リザルト
4.2.1.2
前シーズン期間中に、スラロームまたはジャイアントスラロームでのリザルトが
3戦未満、またはダウンヒル、スーパーG、アルペンコンバインドでのリザルトが
2 戦未満しか結果を得ていない競技者については、以下の調整を適応する。
スラロームとジャイアントスラローム２戦：2戦の結果を平均算出し、その平均に20%のペナルティを加算する。スラロームとジャイアントスラローム 1戦：単一の結果に 20%のペナルティを加算し、その新しい値にさらに20%のペナルティを加算する。
例：単一結果48.00 → 48.00に20%加算＝57.60 → 57.60に20%加算＝69.12
FISXC３・５ インジュリー・ステータス（病気、兵役、出産等）
3.5.1 インジュリー・ステータスの要請
選手が怪我をしてシングル・ペナルティーの適用を希望する時、各国スキー連盟はシングル・ペナルティーの承認を得るために、公式申請書と医師の診断書を負傷、又は医療手術後 3 週間以内に FIS へ提出しなければならない。診断書には、完治までのおおよその目安が記載されていること。
承認されれば、競技を中断した時点において有効であった FIS ポイントに基づき、22%のペナルティーが足される。但し、怪我による中断の前に、最小 4 ポイント、最大 26 ポイントとする。
選手が FIS／SAJ 競技に復帰後、直ちに負傷ステータスは失われる

選手のポイントは、過去 12 ヶ月の期間内でのベスト 5/SAJ ベスト 2 の記録の
平均とする。
5.2.3 ５つの記録がない場合（SAJ は別途規定する）
ディスタンス、スプリントとも５つの記録がない場合は次のように計算される。
４つの記録しかない：４×１．１＝FIS ポイント
３つの記録しかない：３×１．２＝FIS ポイント
２つの記録しかない：２×１．３＝FIS ポイント
１つの記録しかない：１×１．４＝FIS ポイント
5.2.4 FIS／SAJ ポイントのマキシマム・バリューは 999 とする。ポイント計

４．公　　式

(1)レース・ポイント計算公式

$$P=\frac{F\times TX}{T0}-F \quad 又は \quad P=\left[\frac{TX}{T0}-1\right]\times F$$

TX ＝該当選手のタイム…ｱﾙﾍﾟﾝ＝１/100 秒単位　ｸﾛｽ=1/10 秒単位
Ｔｏ＝ラップタイム

・滑　　降	Ｆ＝１２５０	・クラシカル	Ｆ＝　８００
・回　　転	Ｆ＝　７３０	・フリー	Ｆ＝　８００
・大　回　転	Ｆ＝１０１０	・マススタート	Ｆ＝　８００(SAT において)
・ｽｰﾊﾟｰ大回転	Ｆ＝１１９０		
・ｽｰﾊﾟｰｺﾝﾋﾞﾈｰｼｮﾝ	Ｆ＝１３６０		

距離の違うコースの場合は、出来る限り距離（標高差）別にペナルティー計算をする。

（２）ペナルティー計算方式

下記のポイントとは、ＳＡＪポイント・各県ポイント・クラブ主催大会ポイントを示す。
ただし、クラス別にスタートした場合クラス別のペナルティー計算書とする事が望ましい
総合ペナルティー計算書では極端な取得ポイントに成る場合などは、公式記録提出後であっても修正する事が出来る。

～アルペン～

（Ａ＋Ｂ－Ｃ）÷１０＝レースペナルティー
Ａ＝スタートしたＳＡＴポイント保持者の上位５名（DF:D を含む）の合計
　　但し、最低３名のポイント保持者が必要。残りは MAX を与える。
Ｂ＝競技順位１０位中のベスト５のＳＡＴポイント合計
　　１０位が２人の場合には２人共計算範囲に入れる事。
Ｃ＝競技順位１０位中のベスト５のＳＡＴポイントのレースポイント合計
　　１０位が２人の場合には２人共計算範囲に入れる事。その結果がレースペナルティーとなる。
　　ただし、レースポイントがそれぞれの競技に対応する最大限ポイントを越える場合実際のポイントでは、計算されない。
　　（その代わりに、最大限ポイントが適用され計算される。）

最大限ポイント（男女共）
鳥取県スキー連盟公認・後援大会
ＧＳＬ（中学生以上：２７０ 小学生４年以上：４００　小学生３年以下：７００）
Ｓ　Ｌ（中学生以上：３７０ 小学生４年以上：５００　）
全日本スキー連盟公認大会
ＤＨ：３１０　ＳＬ：１８５　ＧＳＬ：２２０　ＳＧ：２７０

SAJ 最小ポイント（男女共）
FIS・SAJ-A　加算値＝8.00　ﾐﾆﾏﾑ 00.00　ﾏｷｼﾏﾑ 999.99
SAJ-B・K2　加算値＝0.00　sajB ﾐﾆﾏﾑ 30.00　k2 ﾐﾆﾏﾑ 45.00　ﾏｷｼﾏﾑ 999.99

～クロスカントリー～

・記録の上位５位までの選手の中でＳＡＴポイント上位３名の合計÷３．５
（コンマ後の２ポイントは四捨五入）
・その競技の５位以内の選手の中でＳＡＴポイント保持者が３人未満の場合、ノーポイント者には最大ポイントを採用し計算される。
・ＳＡＴ登録者が３名以内の場合上位５位以内の最小持ちポイントをレースペナルティーとする。
・最大限(Max)ポイントは、クラシカル種目フリー種目共通
鳥取県スキー連盟公認・後援大会　(Max の目安は SAT　PointoNO,1 各組の５位とする)
男子（高校以上:300　中学生以上:400 小学生４年以上:600　小学生３年以下:800）
女子（高校以上:400　中学生以上:500 小学生４年以上:700　小学生３年以下:900）
全日本スキー連盟公認大会
クラシカル・フリー・パシュート・マス　　（共通で１７６）

５．ポイントの修正

前項で計算されたポイントをＳＡＴ最終ポイントリストとして発表する。
次年度の基礎ポイントはＳＡＴ最終ポイントリストを原則とする。
ＳＡＪポイントがない場合はＳＡＴ修正ポイントを採用する。
ただし、岡山県と鳥取県の整合性も考慮し再修正することが出来る。
修正されたポイントを次年度ＮＯ，１ポイントリストとして
「スキー鳥取」に掲載しホームページで発表する。No,2 以降は hp に掲載する。

６．計時

アルペンは 1/1,000 秒で計測しフィニッフュ時間からスタート時間を引き
　　1/1,000 秒を切り捨てとし１/100 秒で掲示する。
クロスカントリーは 1/100 秒で計測しフィニッフュ時間からスタート時間を引き 1/100 秒を
　　切り捨てとし１/１０秒で掲示する。
補正計算
タイムが計測できなかったときは、計測できなかったタイムの前 10 人のタイムを手動計時から電子計時をひくこと。
もし 10 人いない場合は、残りのタイムで計算する。10 人のタイムの時間差の合計を 10 で除算し、（0.044 －＞ 0.04,0.045 －＞ 0.05）を切り上げて、電気計時無しの選手のタイムの手動計時として申請される。
タイムとはスタート・フィニッシュそれぞれの時刻で修正する。(1/1000)までで計算する。

７．その他

この規則の改廃は、オペレーター委員会の議決により理事会に報告される。

但し、全日本において変更が有ったときは、SAJ に合わせるよう速やかに変更することが出来る。

FIS 公認コース　一覧（鳥取県内コース）

SKI－ＧＳＬコース　Kokusai Champion Daisen/Tottori (12373/03/17) 有効期限 01.11.2027

全日本スキー連盟公認コース一覧（鳥取県内コース）

SKI－ＳＬコース

大山国際チャンピオンコース　(SAJ09-SL-50/82)

大山上の原ＳＬコース　(SAJ09-SL-85/97)　樹氷パノラマコース　(SAJ09-SL-170/11)

SKI－ＧＳＬコース

大山国際チャンピオンコース　(SAJ09-GS-55/82)

樹氷スノーピアコース　(SAJ09-GS-156/11)

スノーボード

大山上の原ＧＳコース(SAJ09-SBGS-26/05)　大山上の原ＳＬコース(SAJ09-SBSL-14/05)

クロスカントリーコース

大山林間コース (SAJ09-CC-65/08)